

# AYUMI SHIGEMATSU

## DEMONSTRATION & WORK SHOP



重松あゆみ《Lunar Flame》2018 撮影:後藤清

### 重松あゆみ氏による デモンストレーション & ワークショップ

当ワークショップでは、陶による独立した立体造形を追求している作家・重松あゆみ氏をお迎えし、その制作方法を学びながら、丹波土を使い、直接、土を手で触りながらかたちを探り出し、小さなマケット（模型）づくりに挑戦します。

# 2025.2.2 [日]



重松あゆみ  
Ayumi Shigematsu

1958 大阪府豊中市に生まれる  
1981 京都市立芸術大学美術学部工芸科陶磁器専攻卒業  
1983 京都市立芸術大学大学院美術研究科陶磁器専攻修了  
京都市立芸術大学名誉教授  
国際陶芸アカデミー会員

#### 【主な展覧会など】

1993 現代の陶芸 1950-1990(愛知県美術館)  
1994 クレイワーク(国立国際美術館、大阪)  
1998 つくり手たちの原像(滋賀県立陶芸の森陶芸館)  
「かたち」の領分 -機能美とその転生-  
(東京国立近代美術館工芸館)  
2001 現代陶芸の精鋭(茨城県陶芸美術館)  
2003 大地の芸術-クレイワーク新世紀  
(国立国際美術館、大阪)  
2017 2016年度日本陶磁協会賞  
2018 第31回京都美術文化賞



兵庫陶芸美術館  
The Museum of Ceramic Art, Hyogo

日時 2025年2月2日(日) 10:00～15:30

会場 当館エントランス棟1階工房

対象者 陶芸に興味がある方、陶芸を学ぶ方など

内容 重松氏の指導のもと、土を触りかたちを探るマケット(模型)制作を行います。また、同氏と作陶に関する意見交換をしながら、創作活動の向上につなげます。  
作品は素焼きしてお渡しします。彩色・施釉は行いません。

定員 20名

参加費 3,000円(材料費、作陶指導料、焼成費、観覧料等込)

応募方法 QRコードまたはアドレスより申込みフォームにアクセスの上、必要事項を記載してお申し込みください。

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1733216833191>



応募〆切 2025年1月15日(水)  
※抽選の結果は募集期限後に申込者全員にお知らせします。

お問い合わせ 兵庫陶芸美術館 企画・事業課  
〒669-2135 兵庫県丹波篠山市今田町上立杭4  
TEL: 079-597-3961 FAX: 079-597-3967  
E-mail: togei@pref.hyogo.lg.jp

重松あゆみ展 謎めくかたち、色の誘惑

2024年度著名作家招聘事業×テーマ展

## 関連イベント

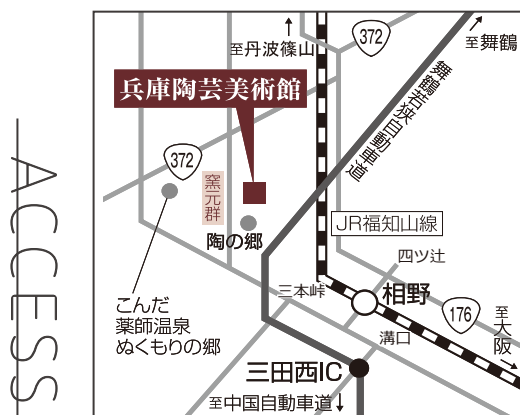
1 重松あゆみ氏によるスライドレクチャー  
日時: 2025年2月1日(土) 13:30～15:00  
場所: 当館研修棟1階 セミナー室  
定員: 100名(事前申込制、先着順)

2 当館学芸員によるギャラリートーク  
2024年1月26日(日)、2月9日(日)、  
2月23日(日)  
いずれも11:00から(観覧券が必要です)

※各イベントの詳細については公式HPをご確認ください。

## 同時開催の特別展

TAMBA NOW+ 2025 一変わらぬ風景、進化するやきもの—  
2025年1月2日(木)～2月28日(金)  
観覧料: 一般600円、大学生500円、高校生以下無料  
上記観覧料で「重松あゆみ展」もご覧いただけます。



### 〔自動車の場合〕

- 舞鶴若狭自動車道・三田西ICから約15分または丹南篠山口ICから約20分
- 中国自動車道・滝野社ICから国道372号を東へ約30分
- 阪神方面から国道176号を北上、三田市四ツ辻信号を左折約15分

### 〔JR・バスの場合〕

- JR福知山線「相野駅」下車(大阪駅から約50分)  
駅前からウイング神姫(路線バス)「兵庫陶芸美術館」、「こんだ薬師温泉」または「清水寺」行き約15分、  
「兵庫陶芸美術館」下車

土と語る、森の中の美術館  
兵庫陶芸美術館  
The Museum of Ceramic Art, Hyogo



兵庫陶芸美術館  
公式ホームページ

### 【個人情報の取扱い】

本講座の受講申込にかかる個人情報は、「当館からの連絡・お知らせ」に活用し、これらの目的以外の利用は行いません。